The 2 Chome Times 平成３０年１月号

NO1 のプレミアムストリートをめざして

NO２36.

２０１８・１・２５

発行　神戸三宮センター街２丁目商店街振興組合（tel331-3091）(fax333-8591)　２丁目タイムス１月号
編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明　http://www.centergai2.com　E-mail:centergai2@nifty.com
フェイスブックでも発信しています https://www.facebook.com/centergai2/
２丁目で KOBE　Free Wi-Fi ご利用いただけます

★今年の新年会も楽しかったですよ！

組合員の最初の顔合わせとなる２丁目振興組合の新年会が例年通り、トアロードにある中華料理のお店「悠苑」で５日（金）に開かれました。坂本副理事長の開会の辞の後、久利理事長の新年の御挨拶、そして来賓の四国銀行神戸支店、執行役員支店長の須賀様から祝辞を頂きました。お二人のお話の中で共通していたのはお客様の心を掴むのはやはり「誠意のある対応と真心」と言う言葉でした。大資本が投入されている大阪などに対抗しうるのは神戸へのリピーターになって頂くことであり、それにはお客様への誠実、丁寧な接客しかないということです。そして、御来賓の中には遠く沖縄から「夢・未来号」の取材に来られた沖縄タイムス、社会部の西里記者もお越しになっていて、温かい御言葉を頂きました。肝心の料理は豪華な前菜から始まり、フカヒレスープや北京ダックといった豪勢な料理も堪能しました。そして美味しいお酒と楽しい会話であっという間の２時間でした。最後に上田会長が閉会の辞を述べられ、心も体も十分に温まり、家路に着きました。今年は仕事の関係で参加できなかった皆様も来年は是非参加して下さいね！

沖縄タイムス西里記者

★年末の警戒の巡視が行われました

昨年末の 27 日に生田警察の福本署長と生活安全課の方々、そしてセンター街２丁目の役員とでセンター街の巡視が行われました。センター街１丁目からの流れで、そのまま生田筋からの巡視に加わりましたが、普段から防犯パトロールで大変お世話になっている街の役員の方々と生田署の方々が合同で巡視を行って頂くと、大変頼もしい感じがして「安心」の大事さを再確認致しました。この巡視は三宮だけではなく、花隈や下山手通り、東川崎地区など 11 カ所をカバーしており、生田署の日頃の御苦労が見えるようでした。防犯に従事されている皆様、大変ですが、これからも街の安全を宜しくお願い致します。

★阪神・淡路大震災、23 回目の追悼記念式と献血活動

今年で阪神・淡路大震災から早くも 23 年が経ちました。23 年の間に東日本大震災、熊本大震災など自然は私達に容赦なく試練を与え続けています。そして今年も小雨の中、アートスクエアで献花による追悼式が行われました。実際に被災された方々はたとえ 23 年が経っても忘れる事はありませんが、去年は「慰霊と復興のモニュメント」にいたずら書きがされるといった案件も発生しており、本当に悲しい気持ちになりました。このイタズラは震災を経験していない誰かの手によるものかも知れません。だからこそ私達はこれからも震災の記憶を確実に次世代の方々に

伝えていかなければなりません。そして大規模災害時に必ず必要になるのが「血液」であり、街ぐるみで進めている献血運動が式典の後、街衆によってこれも例年通り行われ、極寒の中、街行く人々に献血への御協力をお願いしました。当日の献血者の受付人数は 47 名で健康状態に不備がなく実際に 400ml 献血をされたのは 38 名でした。これも皆様の御協力と御理解によるものです。改めて御礼を申し上げます。
冬季はいつも血液が不足しますので、これからも皆様の御協力をよろしくお願い致します。

★神戸とデートの魅力をむすぶウェブマガジン～date.KOBE サイトリニューアル～

三宮センター街もプロジェクトの一員として関わっている神戸のシティプロモーション date.KOBE のウェブサイトがリニューアルされました。これまで、date.KOBE FESTA やプレミアムデートプラン、サンキタアモーレ広場の工事囲いの装飾など、様々な活動を通じて神戸でのデートを盛り上げ発信してきた date.KOBE プロジェクトですが、さらにたくさんの人々に神戸でのデートを楽しんでもらおうと、活動報告が主体だった公式サイトが、デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）のプロデュースと神戸ゆかりのたくさんのクリエイターの手によってウェブマガジンとして生まれ変わりました。
神戸デートの思い出を追体験できる「あの頃のデート」や神戸ならではの魅力が見つかる「ちょこっと現地調達ピクニック」、イラストレーターの小西彩水さんが独特のタッチで描くデート漫画「よし子！ロマンティック街道」など役に立つ情報から、クスッと笑える読み物まで、様々な切り口で神戸のデートを紹介しています。さらに現在、date.KOBE をもっと知って頂くため、『あなたが伝えたい神戸デートの魅力・楽しさ』というテーマで動画や静止画のコンテストを開催中です。コンテストについての詳細は新しくなった date.KOBE のウェブサイトをご覧ください。 date.KOBE ウェブサイト http://datekobe.net/

★ナイトミュージアムの音楽がＣＤになりました！～天宮遥さんアルバムリリース～

三宮センター街 2 丁目の夜を彩る"ナイトミュージアム"、その BGM とナレーションを担当している神戸のピアニストでラジオパーソナリティでもある天宮遥さんが新しいピアノアルバム『LIFE IS BEAUTIFUL』をリリースされました。全曲オリジナルのピアノ曲で、ナイトミュージアムの BGM として使われている「EVER GREEN」も含まれています。これまで作りためた曲が今回のアルバム向けに全てレコーディングされています。またレコーディングは東遊園地の南に新しくオープンしたスタインウェイの専門店に併設されたスタジオで録音されたそうで、まさに生まれも育ちも神戸産のピアノアルバムと言えるでしょう。ＣＤはラジオ関西のオンラインストアで販売されています。

天宮遥さんはピアニスト、ラジオパーソナリティの他、サイレント映画の伴奏者としても演奏されていて、ますます活動の幅を広げられています。これからも目が離せません。ぜひアルバムをチェックしてみて下さいね。
天宮遥ピアノアルバム LIFE IS BEAUTIFUL 全 9 曲 定価 1.500 円（+税）
ラジオ関西オンラインストア https://jocr.jp/online/

★編集後記

少し遅くなってしまいましたが、皆様新年明けましておめでとうございます。今年は戌年で戌年は「戌笑う」という相場格言もあり、経済は活性化するのだとか。この格言通り、神戸の街も活性化され、皆さんが笑顔になればこんなに素敵な事はないのですが、私達はその全てを運に委ねるほど気楽に過ごせる訳ではありません。普段から努力している街創りをさらに推し進めながらも、新しい観点での発想も必要になってくるのでしょう。それでもやはり最も大事なことは一番身近な店頭に立たれる販売員の方々の「お客様の立場に立った接客」なのでしょうし、これがないとソフトが入っていないパソコンと同じになってしまいます。どうぞ皆様、今年一年も体調に気を付けられて、満面の笑顔での接客と御愛読をよろしくお願い致します。

The 2 Chome Times 平成３０年２月号

NO1 のプレミアムストリートをめざして

NO２３７.

２０１８・２・２５

発行　神戸三宮センター街２丁目商店街振興組合（tel331-3091）(fax333-8591)　２丁目タイムス２月号
編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明　http://www.centergai2.com　E-mail:centergai2@nifty.com
フェイスブックでも発信しています https://www.facebook.com/centergai2/
２丁目で KOBE　Free Wi-Fi ご利用いただけます

★三宮を語る会開催！未来の神戸を語り合い、三宮センター街、元町商店街の交流も

2 月 14 日に三宮東通商店街の山田理事長の呼びかけで「三宮を語る会」が開催され、2 丁目からは久利理事長と藤井理事が参加しました。当日は三宮一貫楼の 3 階のお部屋を借り切って、三宮センター街のメンバーだけでなく、元町商店街の若手の皆さんや、神戸市から商業の担当、都心再整備の担当の方々が参加され、街や官民の垣根を超えて神戸の未来について語り合いました。会の冒頭では、神戸市住宅都市局の手塚部長から、三宮バスターミナルや第一突堤基部の再開発の説明がありました。中でもこれから 30 年かけて進められる三宮駅前の開発事業、「えきまち空間」・「三宮クロススクエア」については三宮センター街にも大いに関係のある事業で、街衆としてこれからさらに深く関わっていくことになりそうです。また前副市長で、すまいまちづくり公社の理事長となられた鳥居さんもご参加され、ご就任のお祝いとこれまでお世話になったお礼を込めて山田理事長からワインが贈られました。三宮、元町の多世代が、神戸市役所の方々を交えて交流でき、これからに繋がる素晴らしい会になりました。

三宮クロススクエアイメージ
（都心三宮 NEWS より）

★おとな旅神戸ガイドツアー 三宮センター街の裏側（？）をご案内

おとな旅神戸は「お約束は、ワンランク上の"まち感覚"です」のキャッチフレーズで、普段は体験できないような事を地元の人が案内する神戸市のガイドツアーです。三宮センター街でも2014年から、毛利マークの藤井さんの案内で"隠れた老舗"、"港との意外な関係"など、色々な切り口でご案内させて頂いています。2018 年も 2 月 17 日に 12 名の方が参加され、ガイドツアーが開催されました。今回は『街の裏側に潜入！？センター街の秘密を探る』と題して、センター街の１、２、３丁目の組合事務所に潜入！？一般の方が足を踏み入れることのない振興組合事務所で、センター街の取り組みを熱く語って頂きました。三宮の歴史に詳しいヤマダサイクルセンターの山田さんに昔の写真を見せて頂きながら、街の歴史を教えて頂きました。また、2 丁目では創業 80 年を超えるマイスター大学堂、創業 100 年を超える毛利マークをご案内し、お店の成り立ちやこだわりを伝えました。ツアーの最後は 3 丁目の組合事務所で英國屋のコーヒーを頂きながら、3 丁目らしいアットホームな雰囲気で、以前は「柳筋」と呼ばれていた頃から現在に至る三宮センター街 3 丁目の事を伺いました。ガイド役の藤井さんによると「毎回 10 名前後の限られた参加人数ですが、遠くは三重県などからもご参加頂き、少人数ならではの深い話をお伝えしています」とのこと。ガイドツアーがきっかけで、神戸ファン・三宮ファンが増えつつあるとの嬉しい結果を耳にします。

★「消費税の完納推進・e-Tax の利用推進」街頭広報キャンペーンが実施されました

春は多くのイベントがスタートする季節ですが、確定申告や消費税を納める季節でもあります。そこで 2 月 13 日（火）に公益社団法人神戸納税協会と神戸納税貯蓄組合連合会が主催となり、三宮センター街で上記の街頭広報キャンペーンが実施されました。お客様の「預り金」的な性格の消費税を期限内に完納しお客様の信頼に応える事は当然の義務であります。一方、神戸税務署としても納税者の利便性と行政運営の簡素・効率化を目的とした「e-Tax」の普及定着に強い決意で臨んでおられます。当日ははばタン、神戸市消防音楽隊の先導により、広報物品を御通行中の方々に配布しながら行進し、「消費税完納」と「e-Tax」の利用を呼びかけました。当日の来賓には神戸税務署長、大阪国税局徴収部長、神戸県民センター神戸県税事務所長、神戸市行財政局主税部中央市税事務局長なども来られており、大阪国税局の松山徴収部長の挨拶の後、三宮センター街 3 丁目納税組合の安藤組合長が代表して趣意書の朗読をされました。皆様からお預りした消費税を完納し、社会に還元することが大事ですね。

★ゴッホやはり凄いです

京都国立近代美術館で現在開催されていますゴッホ展に行ってまいりました。

「Van Gogh ＆Japan」とのテーマで開催されております今回のゴッホ展は若き日のゴッホが強く日本に憧れ、浮世絵を愛し、それによって彼の作品がどれ程すばらしくなっていったかを展示し、彼の作品のみならず影響を受けたであろう日本の浮世絵も同時に展示されており、見所満載でした。平日の午前中にもかかわらず会場内は人で大混雑しており、人気の程を知りました。JR 京都駅から市バスで平安神宮まで30分程ですが、地下鉄を利用して東山駅下車、徒歩約 10 分をお勧めします。駅から美術館までの小川の川沿いには京都の町屋風のお店があり、京都の風情に触れる事も楽しみの一つでした。お奨めのゴッホ展です。

（寝室）

（種まく人）

場所：京都国立近代美術館　　開催期間：1 月 20 日（土）～3 月 4 日（日）休館日は月曜日
営業時間：午前 9 時 30 分～午後 5 時　但し金・土曜日は午後 8 時まで（入館は閉館の 30 分前まで）

★編集後記

先日、ファーストと街創り協議会の勉強会で姫路市とその周辺の播磨圏域の長年に亘る広域連携と地方創生への取り組みをお聞きして感心しました。神戸市のみならず、これから人口減少社会になって行く中で都市間競争の熾烈さを垣間見た気がします。そんな中、何度かお話している三宮駅前の再開発ですが西日本最大級の中・長距離バスターミナルが新たに整備されたり、多様な催しが可能な大規模ホールの建設、そういった観光施設のみならず、ビジネス・高品質な住宅棟・文化施設棟など多岐に亘るアイデアが浮かんで来ていて、楽しみは増えるばかりです。また神戸市は古き良き文化でありながら、昨今激減する町の銭湯を活性化するといった細かな努力もされています（私事で恐縮ですが、筆者の妻も毎日銭湯通いしています！）。私達三宮の街衆も負けてはいられませんね。アートを中心とした「安心・安全・清潔」な街創りをさらに推し進め、まずこの 4 月に第 13 回となるストリートミュージアム収蔵式典に御期待ください！

神戸がかわる
都心再整備

The 2 Chome Times 平成３０年３月号

NO1 のプレミアムストリートをめざして

NO２３８.

２０１８・３・２５

発行　神戸三宮センター街２丁目商店街振興組合（tel331-3091）(fax333-8591)　２丁目タイムス３月号
編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明　http://www.centergai2.com　E-mail:centergai2@nifty.com
フェイスブックでも発信しています https://www.facebook.com/centergai2/
２丁目で KOBE　Free Wi-Fi ご利用いただけます

★世界自閉症啓発デー　ブルーで伝えたい　私達の想い

毎年、４月２日は発達障害啓発デーになっていて、その象徴カラーであるブルーの光で街中を照らして行こうという趣旨になっています。この企画には多くの企業や組織が賛同していて、私達センター街 2 丁目もナイトミュージアムをブルーに点灯しますし、啓発のためのビラなどを生田筋のアートスクエアの辺りで配布する予定になっています。この運動はもちろん日本のみならず、世界的なものですが、エルモやクッキーモンスターで有名な「セサミストリート」に登場する可愛い女の子ジュリアも自閉症の特性があるキャラクターなのだそうです。

彼女を含む自閉症の人は自分の殻に閉じこもっているわけではありません。気持ちを上手く伝えることや、他人の言葉の意図を理解することが苦手ながらも、純粋で一生懸命なのだそうです。私達の周りの直ぐ傍に自閉症の子供たちは存在します「自閉症の人達の生きにくさ」に少しでも気づいて頂ければという願いがこもった運動です。皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

HP http://happy-autism.com/

★小磯記念美術館　「コレクション企画展示　絵の中の音を聞く」開催中

2 月 17 日から六甲アイランドにある小磯記念美術館で行われている企画展に行ってきました。小磯良平はクラシック音楽を愛し、楽器をモチーフに数多くの作品を残しています。その作品を中心に神戸にゆかりのある約 20 名の画家の作品から、音楽や会話、物語にまつわる作品が選ばれて紹介されています。絵からは聞こえるはずのない音や声。しかし「想像」という耳を傾けてみればその作品から「奏でられている音楽」、「街の喧騒」、「自然のざわめき」、「人々の感情や思い」などが生き生きと伝わってきます。実際に作品を観て，小磯良平の作品の中では異色の「森」という作品が印象的で、18 世紀のロココ様式の画家で「雅な宴」の画家と呼ばれるヴァトーの影響を受けていて、優雅さがあり、官能的な作品です。他に、石阪春生先生は繊細で幻想的な作品を描くことで有名ですが、その中の「こわれたオルガン」という作品の立体感には目を見張るものがありました。すぐ近くの六甲アイランドで開かれている展示会ですので、お時間が許す方はどうぞご覧になって下さい。企画展は 4 月 15 日まで

神戸市立小磯美術館：　神戸市東灘区向洋町中 5 丁目 7　Tel:078-857-5880
営業時間 10:00～17:00　月曜休館　入館料 200 円

★北の大地から作品が届きました　（第13回ストリートミュジーアム収蔵作品）

4月7日（土）に第13回アートストリート作品の収蔵式が行われますが、その作者の武田享恵先生について、少し詳しくご紹介したいと思います。1994年に北海道教育大学札幌校金属工芸研究室研修生を終了されました。1995年「北海道立体表現展」（北海道近代美術館）出品、以降、同展の03年、06年、08年、10年にも出品。2009年個展「視覚と意識の交差―軌跡」（ギャラリー創、札幌）開催。2010年「試みの茶事―北の丸大茶会」（東京国立近代美術館工芸館）出品。2014年個展「tin」（ギャラリー創）開催。2016年「PUNK工芸―魂の救済」展（樂翠亭美術館、富山）出品。武田先生の作品は「力強さみなぎる立体で見る人を圧倒」してこられたそうです。ここ4、5年程前からは錫（スズ）を素材にした作品創りを始められたとのこと。それまでの鉄などを素材にした作品では「冷たい、硬い」という印象が強かったそうで、「もっと上品な素材はないか」ということで錫に行き当たったそうです。今回の収蔵作品はやはり錫を使っていて、タイトルは「SU-ZUからの贈り物」だそうです。先生がご自身の作品を説明されている言葉の一部をご紹介しましょう。「人の意志と錫の力が出会った時、そこには人間の創造を遥かに超える美しい世界と大きなエネルギーがあります。（中略）人も同じように人と人との出会いが、世界を大きく広げ、大きなエネルギーを与えてくれます。人が持つ"力"がこれからの未来につながっていきますように」とのことです。どうぞ4月の収蔵式をお楽しみに！！

SU-ZUからの贈り物

★新店舗紹介　サンドラッグさんオープン

三宮センター街2丁目に新しいお店が誕生しました。サンドラッグ三宮センター街西店さんですが、2丁目に相応しく整理整頓、明るく、上品なお店です。店長の森田さんから皆様にメッセージをお預りしていますのでご紹介します。「私達はドラッグストア、化粧品店、バラエティストアとして**"国民の健康で豊かな暮らし"**の実現を目指し**"毎日が明るく楽しい生活の創造"**に貢献します。スタッフ一同皆様のご来店をお待ちしております」とのことです。森田さんも自身も上品でとても健康的な明るい笑顔が素敵な女性です。ただ薬や化粧品などを販売するだけのお店ではなくて、健康や、美容などに関わる日常生活での雑多な貴方の悩みに対して、親身に相談にのってくれる頼りがいのあるお店だと思います。

きっと素敵で貴重なアドバイスが頂けますよ！

サンドラッグ三宮センター街西店：営業時間 10:00～20:45　年中無休　Tel.078-325-1016

編集後記

今回の冬季オリンピックでは、開会式の前後では少々盛り上がりに欠けていたような気もしますが、やはり日本人メダリストの数が増え始めると、熱い戦いに自然と引き込まれていったのではないでしょうか。この流れのまま3月9日からはパラリンピックが開かれ、身体に不自由さを抱えながらも熱い情熱で日々鍛錬に取り組まれている選手の皆様には本当に頭が下がります。そして選手の皆様の素晴しいパフォーマンスに驚き、心を奪われましたが、当然の事ながら私達はその裏にある努力から多くの事を学びたいですね。

PyeongChang 2018™
PARALYMPIC GAMES

The 2 Chome Times 平成３０年４月号

NO1 のプレミアムストリートをめざして

ＮＯ２３９.

２０１８・４・２５

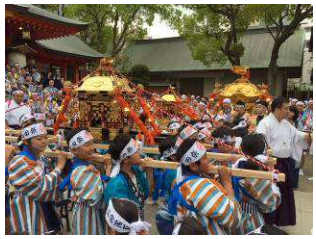
発行　神戸三宮センター街２丁目商店街振興組合（tel331-3091）(fax333-8591)　２丁目タイムス４月号
編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明　http://www.centergai2.com　E-mail:centergai2@nifty.com
フェイスブックでも発信しています https://www.facebook.com/centergai2/
２丁目で KOBE　Free Wi-Fi ご利用いただけます

★第 13 回アート作品収蔵式典

4 月 7 日（土）ストリートミュージアム第 13 作目となる作品がセンター街 2 丁目のほぼ中央付近に収蔵されました。午前 11 時から収蔵式典が行われ、収蔵された作品の制作者の武田享恵先生、久元喜造神戸市長初め神戸市役所や商店街関係者、児童養護施設の方々、また「神戸・夢・未来号　沖縄」で大変お世話になっている全日本空輸（株）（ANA）など、多くの方々に御参加頂きました。今回の作品は長さがある為地面に埋め込まれるとなかなかの迫力があります。最近、商店街を行きかうお客様が足を止めて作品を覗き込む姿をよく見かけます。思えば阪神淡路大震災の翌年にストリートミュージアム構想の第一作として被害に遭われた方々への鎮魂の願いを込めた「讃太陽像」を設置してから 22 年、私達の街センター街 2 丁目はストリートミュージアムを軸として美しく安心・安全な唯一無二の商店街にして行きたいと保安に清掃に組合のメンバー全員で努力を続けています。

★生田神社　春祭り　生田祭例祭・氏子奉幣祭　（4 月 14、15 日）

昨年のタイムズ 12 月号で今年の生田神社の春祭りは三宮地域が 12 年振りに担当である事をお伝えしました。その春祭りに担当地区の一人として参加しましたが、やはり頭では理解していても、氏子さんのお気持ちの熱さとか、祭りの伝統の重みを感じるのは、実際に参加したからなのだと実感しました。14 日の神幸祭は午前中の好天からは想像もできないぐらい午後からの小雨と低温の中で子供神輿、女神輿、そして大人神輿と街を練り歩きましたが、途中からその天候ゆえに少し過酷な巡行になりました。最後尾で傘をさして歩いている筆者にとってさえ、身体が小刻みに震えてきそうな寒さの中、足袋を履いて薄着で神輿を担いでいる方達は全身シャワーを浴びているぐらい雨でずぶ濡れになり、低温の中、身体を震わせながらそのお役目を立派に果たしておられました。「ご奉仕」の言葉に違わず、最後まで文句一つ溢さず、観ているこちらも涙が出るぐらいに頑張っておられました。神輿の指導役の生田神社の権禰宜（ごんねぎ）である芦立さんが、その姿を見て号泣するぐらいでした。これは伝統に対する責任感もさることながら、春祭りを思いっきり楽しもうという気持ちがあるからこそ出来ることなのだと思います。もちろん、慰労会である直会(なおらい)が最高に盛り上がったのは言うまでもありません。来年は三宮地区の担当ではないですが、担当される地域の皆様がまた心からお祭りを楽しめればと感じました。



★「Thanks 神戸・おきなわ ANA/SNA」交流会で沖縄の皆さんとの親睦を図ってきました！

「KOBE 夢・未来号・沖縄」プロジェクトで毎年多大なるご協力を頂いている沖縄の皆様、ANA さん、ソラシドエアさんへ感謝する趣旨で、今年も 4 月 10 日から 2 泊 3 日の旅程で「第 12 回 Thanks 神戸・

おきなわ ANA/SNA」が開催され、神戸側からは 130 名超の皆様が参加されました。特に今年からは、互いの交流をより深めることを目的に沖縄事務局の皆様との協力体制のもと、那覇市のパシフィックホテル沖縄で「交流会」を共同開催し、富川副知事、上原元副知事、髙良元副知事、城間那覇市長、上原糸満市長等々沖縄の皆様、ANA/SNA 関係者等々、双方で 270 名近い人々が親睦を深めました。神戸側主催者代表として久利会長、沖縄側主催者代表として嘉数沖縄事務局代表の両名のご挨拶に続き、富川副知事から温かいご挨拶、さらに神戸側代表として岡口副市長による乾杯のご発声により、賑々しく開宴しました。

「ハワイアンフラ KOHANA」、「エイサー団体那覇太鼓」の競演による、優しくまた力強い演舞パフォーマンスで盛り上がった後、「お楽しみ抽選会」では、神戸ゆかりの品々を沖縄の方々へ、また沖縄からは「泡盛」など沢山の景品を神戸の当選者にお持ち帰り頂きました。続いて 1 月の「KOBE 夢・未来号・沖縄」での「お別れコンサート」でもお世話になった「うたばす」の皆様によるライブコンサートが宴に花を添え、アンコールでは会場総立ちとなって沖縄の手踊り「カチャーシー」で盛大なクライマックスを迎えました。二日目は沖縄北部の本部（もとぶ）町を観光、エメラルドグリーンの海に囲まれた古宇利島（こうりじま）や、本部半島では本部港と並ぶ主要な港である運天港（うんてんこう）を訪れました。昼食後、世界遺産の今帰仁城跡（なきじんじょうあと）を散策、続く美ら海水族館ではジンベエザメの餌やりを見学する等、沖縄を満喫出来るツアーとなりました。このように毎年両県の絆と繋がりが深くなっており、これからもその発展を予感させる楽しい旅となりました。関係者の皆様に篤く御礼申し上げます。

★トークイベント YATSU GA KURU vol.1　　被災地にダンボールで挑んだ神紙男の雄弁

兵庫県のマスコットである「はばタン」を皆様も御存じだと思います。その作者の JUMBOw さんが中心となって、同じく JUMBOw さんが生みの親であるキャラクターの「わるタン」を使って「わるタンプロジェクト」を進めています。2011 年 3 月 11 日に起きた東日本大震災で多くの子供達から笑顔が奪われましたが、まず東北の子供達に「笑顔を届けよう」、その想いから阪神淡路大震災を経験した私達が「神戸だからこそ出来る支援を！」と考え、このプロジェクトを発足させ、「わるタン」のイタズラを通して現在東北へ 6 年間毎月のように笑顔を届けているものです。その JUMBOw さんがたまたま宮城県石巻市で梱包資材を製造している今野氏の生み出したダンボールで制作されたランボルギーニならぬダンボルギーニの事を知り、今野氏に会いたいと思い立ったのが今回のトークイベントの切っ掛けになりました。今野氏は「人口流失が続く地域に住む若者に、こんな面白いことをやっている大人が地元にいることを伝えたかった」そうです。今野氏の公演の後、お二人のトークショーになりましたが、クリエイター同士、興味の尽きない内容でした。この「わるタン」プロジェクトを続けておられる JUMBOw さんや、その仲間の皆さんのご努力には本当に頭が下がります。

ピンクのダンボルギーニ

★編集後記

JUMBOw さんのトークイベントで石巻からわざわざ神戸に来られて講演をして頂いた今野英樹氏のお話はとてもユーモアがあり、それでいて印象に残る、時にはこちらの耳が痛くなるような内容に富んだものでした。今野氏が最も大切にしている信条は「探さない物は見つからない、求めなければ掴めない」という事だそうです。他にも「挑戦とはどれだけ自分を追い込めるかで、自分でハードルをあげること。『自己限定』は駄目」という言葉も印象的でした。普段、『自己限定』ばかりしている筆者にはもう耳が痛いこと。最後に面白いエピソードを聞かせて下さいました。お嬢様に「何時か本物のランボルギーニに乗せる」という約束をしていながらも、やはり現実は厳しかったそうです。しかし、銀行が今野氏の仕事振りを信頼して無事入手でき、娘さんの小学校の卒業式の朝、秘密にしていた新車で学校まで送られたそうです。本当に豪快ですよね。

こちらは本物！

The 2 Chome Times 平成３０年５月号

NO1 のプレミアムストリートをめざして

NO２４０.

２０１８・５・２５

発行　神戸三宮センター街２丁目商店街振興組合（tel331-3091）(fax333-8591)　２丁目タイムス５月号
編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明　http://www.centergai2.com　E-mail:centergai2@nifty.com
フェイスブックでも発信しています https://www.facebook.com/centergai2/
２丁目で KOBE　Free Wi-Fi ご利用いただけます

★神戸ゆかりの美術館　鋼の錬金術師展

月刊『少年ガンガン』（スクウェア・エニックス）で 2001 年から 2010 年まで連載された「鋼の錬金術師」

という作品を御存じの方はきっと多いのではないでしょうか。2017 年 11 月現在の世界累計売上部数は、なんと 7000 万部を記録した全 108 話の作品です。その発行部数ゆえに反響もかなり大きかったそうです。

平成 15 年度の第 49 回小学館漫画賞少年向け部門も受賞しています。本展では荒川弘先生（なんと女性です！）の描く貴重な生原稿で「ハガレン」世界を振り返ることが出来ます。連載中、夢中になって読みふけった貴方なら、もう一度あの興奮の世界に浸ることができますよ！　7 月 8 日（日）まで開催

神戸ゆかりの美術館：〒658-0032　神戸市東灘区向洋町中 2-9-1 Tel.078-858-1520
休館日　月曜日（4/30 は開館）　開館時間 10:00~17:00（入館は 16:30 まで）
入館料：一般　1000 円　大学生 800 円　高校生以下は無料

★NHK ラジオ 関西ラジオワイド ストリートミュージアムから中継

４月 7 日に 13 作目「SU-ZU からの贈り物」が収蔵されたストリートミュージアムが話題です。大阪を中心に関西で放送されている NHK ラジオの関西ラジオワイドの中継コーナーでリポーターをされている根木おおみさん。神戸新聞の記事で収蔵式典のことを知って、「ぜひラジオで取り上げたい」と出演のご依頼をいただきました。放送日の 4 月 18 日は、あいにく久利理事長が出張中ということで、ピンチヒッターとして企画担当の藤井理事がお応えしました。中継コーナーは 10 分ほどでしたが、根木リポーターは昼過ぎからセンター街に来られ、入念に取材をしてくださいました。おかげで、我々がストリートミュージアムに込めた想いをしっかりと伝えてくださり、わかりやすくリポートしていただきました。ストリートミュージアムの取材記事がラジオ放送を呼び、数珠つなぎに発信されています。これからも、ストリートミュージアムとともに街の取り組みがどんどん紹介されるように発信していきたいと思います。

★KOBE 三宮・ひと街創り協議会　地域貢献特別賞を受賞！

兵庫県にゆかりがあり優れた業績を挙げた個人・団体を顕彰する「第 72 回神戸新聞平和賞、文化賞、社会賞、スポーツ賞、地域貢献特別賞」の受賞者が決まり、新聞等にも掲載されました。神戸新聞は今年で創刊 120（！）周年を記念し、地域貢献特別賞を設けました。KOBE 三宮・ひと街創り協議会は「神戸の中心市街地の活性化に尽力し、社会貢献の一環として 2009 年から児童養護施設の小学生を沖縄へ招待してきた。活動を通じ沖縄県の支援者との絆も深めてきた」としてこの「地域貢献特別賞」を頂きました。勿論、普段から皆様に御協力を頂いている街の美化運動や車いすでの観光の推進、そして私達が進めているアートストリート構想なども評価して頂けたからです。つまり、一人の個人による功績ではなく、会員

である皆様の日頃からの御協力とご理解があったればこその受賞です。KOBE 三宮・ひと街創り協議会の会長でもある 2 丁目振興組合の久利理事長は「このような賞を頂けますことは未来志向の今後の商業者の皆様との交流の深まりが評価されたものと心嬉しく思っています。心から感謝申し上げます」とコメントされています。繰り返しになりますが、毎月の美化活動を通した皆様の御協力も大いに街創りに貢献していることの表れなのです。今後とも宜しくお願いいたします。

★新店舗紹介　Kastane（カスタネ）さん、オープン

センター街 2 丁目にまた素敵なお店が貴女のためにオープンしました。コンセプトは「アメリカンクラシックをベースとし、世代・性別を超えたリアルスタイルの提案。今の気分と MIX したマイスタイルの発見」なのだそうです。女性のアウトフィットの中でも見せかけの豪華さ・派手さを狙ったものではなく、一見シンプルな中にも個性的な感覚を大事にしたカジュアルウエア、その様な印象を受けました。シンプルなので、きっと着回しも利きそうだし、組合せを考える楽しさもありそうですよね。さらに付け加えれば使われているファブリックも肌触りがとっても柔らかくて、快適感が素晴らしい感じですよ。どのアイテムも一度着ると手放せなくなるものばかりです。是非お店で、笑顔の素敵なスタッフさんと貴方探しをして下さい！

Kastane（カスタネ）　神戸市中央区三宮町 2 丁目 11-1　センタープラザ西館 1 階　☎078-335-6242
営業時間：11:00～20:00　　定休日　大晦日と元旦のみ

★編集後記

2019 年、第 9 回ラグビーワールドカップがアジアで初めてとなる日本で開かれますね。前回のイングランド大会では日本チームが南アフリカに奇跡の逆転勝利を収め、私達の胸を熱くしてくれましたね。大会の日程は 2019 年 9 月 20 日～11 月 2 日までとなっており、日本開催まで 500 日を切りましたが、神戸のノエビアスタジアムでも予選のマッチが組まれています。チケットの第 1 次一般販売は 2018 年の 9 月 19 日の 10:00 から始まります。その他の販売方法は既にスタートしていて筆者も開催都市住民先行抽選販売に申し込み、運よくチケットを手にすることができました。

通常チケット	カテゴリーA	カテゴリーB	カテゴリーC		カテゴリーD	
				こども		こども
9/26 イングランド v アメリカ	20,000	15,000	10,000	5,000	5,000	2,500
9/30 ｽｺｯﾄﾗﾝﾄﾞ v ﾖｰﾛｯﾊﾟ・ｵｾｱﾆｱﾌﾟﾚｰｵﾌ勝者	15,000	10,000	6,000	2,000	3,000	1,000
10/3 アイルランド v ヨーロッパ地区代表	15,000	10,000	6,000	2,000	3,000	1,000
10/8 南アフリカ v 敗者復活予選優勝チーム	20,000	15,000	10,000	5,000	5,000	2,500

多分、この日本での大会が筆者にとって実際に観戦する機会としては最初で最後の大会になるでしょうし、今からワクワクしています。皆様も是非この機会にチケット入手（少々高価格ですが）にチャレンジされてみては如何でしょうか。きっと一生の思い出になりますよ！詳しくはラグビワールドカップ日本大会で検索してみて下さい。

The 2 Chome Times 平成３０年６月号

NO1 のプレミアムストリートをめざして

ＮＯ２４１.

２０１８・６・２５

発行　神戸三宮センター街２丁目商店街振興組合（tel331-3091）(fax333-8591)　２丁目タイムス６月号
編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明　http://www.centergai2.com　E-mail:centergai2@nifty.com
フェイスブックでも発信しています https://www.facebook.com/centergai2/
２丁目で KOBE　Free Wi-Fi ご利用いただけます

★第 45 回三宮センター街２丁目通常総会、無事終了しました

5 月 24 日（木）、サンセンタープラザ 6 階で 11 時より、第 45 回センター街 2 丁目通常総会が行われ、この一年間の街の事業などについて報告され、混乱もなく例年通りスムーズに終了しました。冒頭の久利理事長の挨拶の中で「商品がネット上に溢れている中、私達の街においてどうやってその魅力を増していくのかが大事で、震災後に始まった『ストリートミュージアム』計画が重要であり、そして沖縄・宮崎・高知などとの連携を強めて行き、児童養護施設の子供さん達を沖縄に招待するという社会貢献を通じて、街を総合的に魅力的なものにして行く事が次世代に繋がるものだ」と述べておられました。街が継続して行っている「街の美化活動」もこの「ストリートミュージアム」にとって重要であり、P.O.B の皆様にお願いしている街の防犯も広域型の私達の街には欠かす事ができないものであるといった普段の活動報告の説明がなされました。実際に P.O.B を代表してご臨席頂いた濱田義人部長による最近の案件の報告がなされ、窃盗などの現行犯逮捕の事案が紹介されるなど、まさに「今そこにある危機」が決して他所事ではない事が実感できました。もうすでに始まっている今年度の街創りも気を抜かないで遂行して行かなければと気を引き締めた総会でした。

★行ってきました３度目の豊田市美術館

4 月 24 日（火）～7 月 16 日（月、祝）の間、豊田市美術館で「画家一家 150 年の系譜、ブリューゲル展」が開催されています。先日雨の中行ってまいりました。今回は神戸より新たにできた新名神を通り、途中話題の宝塚北サービスエリアを体験して約 3 時間のドライブで目的地に到着。ゴールデンウィークの翌週でしたので、館内混雑はしていないと予想していたのにもかかわらず、駐車場はほぼ満杯でやっと駐車する事が出来ました。やはり大盛況でした。16、17 世紀のヨーロッパにおいて最も影響力を持った画家一族の一つであったブリューゲル一族。一族の祖であるピーテル･ブリューゲル 1 世は、現実世界を冷静に見つめ、人間の日常生活を何の偏見もなく、ありのままに表現した革新的な画家でした。この観察眼は子から孫、ひ孫へと受け継がれ、一族の絵画様式と伝統を築き上げていくことになります。多くの作品の中でも私はピーテル・ブリューゲル 1 世の宗教画に特に感銘を受けました。ちなみに豊田市周辺はウナギ飯で有名なお店が数件ありますが、美味しい食べ物に出会うのは旅の醍醐味であり、当然迷うことなく舌鼓を打って帰って参りました。近隣には日帰り入浴できる温泉施設もあり、ちょっとした小旅行気分でリフレッシュした気分になれて大満足で帰って参りました。

一族の作品を余すところなく観賞できる今回の展覧会と共に有意義な一日でした。是非お勧めです。

豊田市美術館　住所：・〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町８丁目 5-1
営業時間　通常 10:00～17:30　入場は 17:00 まで
定休日　　月曜日　詳しくはホームページ　http://www.museum.toyota.aichi.jp/まで

★どう対処しますか？　帰宅困難者対策

18 日の早朝に発生した大阪府北部を震源とする大きな地震には肝を冷やされました。公共交通機関がほぼストップし、多くの方々が帰宅困難者となり、多大な負担を強いられました。こういった事案が起こりうる可能性が必然的だったため、平成 26 年 6 月には三宮駅周辺の事業者・団体で「三宮駅周辺地域帰宅困難者対策協議会」が設立され、帰宅困難者の安全確保や支援策について検討が行われきました。街の勉強会でもこの「帰宅困難者対策」の問題を扱っていた最中での地震発生でした。神戸市の危機管理室では「一斉帰宅抑制ガイドライン」という小冊子を作成しており、そのガイドラインは「大規模災害等により広域的に公共交通機関が停止し、膨大な帰宅困難者が発生した場合において、駅周辺に帰宅困難者等を集中させず地域の混乱を最低限に留めること」という目的に向けて、三宮駅周辺の全ての事業者が共助の観点から「何ができるか」を考えるための指針とするものです。神戸の花火大会の直後などの駅の混乱を体験したことがありますが、その遥か何倍もの人々による混乱を想像するだけで寒気がしそうです。このガイドラインを手に入れたい方は神戸市危機管理室（Tel.078-331-8181）までお問い合わせ下さい。

★ケーブルテレビ(ベイコム)の取材を受けました！

三宮センター街 2 丁目として参加している date.KOBE プロジェクトの PR で、ケーブルテレビのベイコムの取材を受けました。阪神電気鉄道が提供している『“たいせつ”がギュッと。阪神沿線』という番組で、リポーターはラジオ関西でもご活躍の田名部真理さん。案内は企画担当 毛利マークの藤井理事がしました。はじめに、2 丁目振興組合の事務局で藤井理事の自己紹介と合わせて、街と date.KOBE の関わりを対談形式で聴いて頂いた後、アートスクエア(いくたロード交差点)に移動して、ストリートミュージアムの縁結びの神さま、「ブルーニライ」を紹介しました。収蔵式のときに出会った男女が結ばれたエピソードに田名部さんもとっても驚いていました。ケーブルテレビでの放送はすでに終了していますが、阪神電気鉄道のホームページおよび Youtube で観ることができます。ぜひご覧ください。

阪神電気鉄道のＨＰ http://www.hanshin.co.jp/area/ekibura/
Youtube のリンク https://youtu.be/pWRsQveSE78

★編集後記

神戸の記念撮影スポットとして人気を集めているメリケンパークのモニュメント「BE KOBE」ですが、その人気ゆえに真っ白なはずのモニュメントに汚れが目立つようになって来ていました。インスタ映えを狙ったり、思い出の一枚の写真をと、少し危険ながらも観光客がモニュメントによじ登ってしまうためです。しかしながらこれに気づき、いち早く行動を起こしたのが、2 丁目振興組合の藤井理事です。藤井理事は知人で神戸にロケ誘致を行う「神戸フィルムオフィス」の松下麻理さん（BE KOBE の誕生にも大きく携わられました）と二人で有志を募り、月に一度の割合で定期清掃をこの 3 月から始められました。センター街からそれ程離れていないとは言え、藤井さん達の神戸を想う純粋な気持ちと活動がさらに仲間を引きつけているのは確かです。毎月第 1 月曜の午前 9 時から 1 時間程度、清掃活動を行っておられますので、どうぞ皆様も毎月ではなくても大丈夫ですから、参加してみませんか。申し込みの必要はないですし、スポンジと水仕事用の手袋だけお持ち下さい。お待ちしています！！

The 2 Chome Times 平成３０年７月号

NO1 のプレミアムストリートをめざして

ＮＯ２４２.

２０１８・７・２５

発行　神戸三宮センター街２丁目商店街振興組合（tel331-3091）(fax333-8591)　２丁目タイムス７月号
編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明　http://www.centergai2.com　E-mail:centergai2@nifty.com
フェイスブックでも発信しています https://www.facebook.com/centergai2/
２丁目で KOBE　Free Wi-Fi ご利用いただけます

★平成30年 沖縄全戦没者追悼式

毎年、6 月 23 日は沖縄戦で犠牲になった方々の御霊を慰め世界平和を誓う「慰霊の日」で、「沖縄全戦没者追悼式」が糸満市摩文仁の平和祈念公園で開催されます。今年も神戸の街衆からは久利会長他6名が参列し、戦争による惨禍が再び起こることのないよう、恒久の平和を願いました。副知事の開式の辞によって式典は厳かに始まり、県議会議長の式辞の後、正午の時報に合わせ参列者全員で黙祷を捧げました。式典のなかでは、県平和祈念資料館が募った 1000 点近い「平和の詩」の中から選ばれた中学3年生・相良倫子さんの詩が朗読されました。「自然豊かな現在の島の情景と、戦時の悲惨な様子を対比させた詩」は、戦時を生き抜いた曾祖母から聞いた体験を基に作られたそうです。詩そのものが優秀であることは勿論ですが、相良さんの表現力豊かで力強い声が式場に響き渡り、目を閉じて聴き入る参列者の姿も見られました。式典の後は引き続き、同公園内で「島守の塔」慰霊祭に参列し、平和を祈願しました。来年もKOBE 夢・未来号プロジェクトで子供さん達とこの地を訪れることを想い、子供達と共に沖縄の文化、歴史、そして平和について学ぶことの大切さを再認識しました。

★行ってきましたラグビーワールドカップ前哨戦

先日の 6 月 16 日に神戸ノエビアスタジアムで行われましたラグビーテストマッチ：日本対イタリア観戦に行ってまいりました。当日は晴天で、また先週大分で行われた第一戦で 34 対 17 のダブルスコア―でジャパンが快勝したため多くの観客がノエビアスタジアムに訪れ、我らがジャパンラグビーチームを熱い想いで応援しました。残念ながら 22 対 25 で惜敗。無駄な反則が多くて自滅の感があり、実力的にはイタリアを上回っていたと感じています。でも大いに盛り上がり素晴らしい試合でした。しかしながら運営に関して大いに改善しなければいけないと感じたことがあります。来年のワールドカップでここノエビアスタジアムでは 4 試合が予定されています。全世界から多くの観客が神戸にやって来ます。特に今回感じたのは輸送力の未熟さです。最寄駅の御崎公園駅までは三宮から地下鉄湾岸線で約 15 分ほどですが、一回に乗車できる人数は限られており、混雑時には相当待たせられると予想されます。また JR の最寄駅、兵庫駅には徒歩約 30 分かかりとても不便です。シャトルバスの運行などの輸送力の強化が急務だと感じました。また御来神の方々に大いにホスピタリティーを発揮することも忘れてはならないことです。神戸の街衆で来年のワールドカップラグビーを盛り上げましょう。

★読書の夏？です

連日サッカーワールドカップで盛り上がる中、遅くまで起きているのでついつい読書などして、今回 2 冊の本に感銘を受けたのでご紹介します。まずは　：沖縄に学ぶ　神戸からの「うちなぁ見聞録」：作者は

久利計一理事長です。沖縄タイムスからの要望で一年間エッセイとして掲載されました。私が最も感銘を受けたのは「神戸と沖縄の絆」のコラムで沖縄での人と人との繋がりの素晴らしさ、一期一会の大切さを綴ったコラムでした。その他にも沖縄の文化・伝統・習慣にも触れた「沖縄に学ぶ」は美しい挿絵と共に一気に読破できお勧めです。

2 冊目は「敗れても　敗れても　東京大学野球部百年の奮戦」。作者はノンフィクション作家の門田隆将さんです。当初この本に目が行ったのは昨今の日大アメリカンフットボール部の危険タックルの問題で学生スポーツはどうあるべきなのかを思っていた時に出会った本でした。しかしながらこの本の第一章で熱く語られていたのは沖縄に散った英雄　島田叡さんの事でした。官選沖縄知事時代に沖縄の方に寄り添って島守としての島田　叡さんの行動は数々の資料や本を通して理解していました。この一冊はその原点が神戸 2 中（現在の兵庫高校）時代から三高（京都大学教養学部）東京帝国大学を通して野球部に所属した島田さんのベースポールに対しての熱い想いやその中でいかに人格形成が行われていったかが詳しく述べられており、沖縄県知事としての行動の原点が垣間見ることが出来て感銘を受けました。学生スポーツの意義がここにこそあると思えました。夏の夜長？お勧めです。

★神戸医療産業都市の更なる進化へ！

タイムズではこれまでポートアイランドに医療機関が集積してきており、これは神戸がそのインフラを生かし、発展して行くための重要なプロセスになっている事をお伝えしてきました。神戸医療産業都市構想がスタートして 20 年になるそうですが、この 4 月に「公益財団法人先端医療振興財団」から「公益財団法人神戸医療産業都市推進機構」へと名称を変更し、新組織での運営が開始されています。この神戸医療産業都市推進機構はこれまで 340 を超える企業・団体・研究機関が集積するのに寄与してきました。新機構はこれらの集積がより強く連携、融合して、革新的医療技術の創出や神戸経済の活性化、市民福祉の向上、国際社会への貢献というさらなる役割を担っているのだそうです。久元神戸市長は今回の改組により「神戸医療産業都市がより大きく世界へ向けて発展していくことへの期待」を寄せられています。最近、神戸のイメージが以前よりぼやけて来て、関西での三都の中での位置付けが大阪や京都に比べて落ちて来ています。しかしながら実際、「医療」を中心にしたこの動きが加速して行けば日本だけではなく、世界に誇れる「先進医療都市神戸」という素晴らしいイメージが確立する事になります。自分達が住んでいる街が神戸であるという「幸運」と「誇り」を手にする事ができます。これからの発展にますます注目です。

★編集後記

西日本を中心にした大雨による災害で亡くなられた方々に心から哀悼の意を表明すると共に、甚大な被害を被られた方々が少しでも早く日常生活を取り戻される様に願っております。街創り協議会ではその構成 15 団体からそれぞれ 2 万円をご寄付頂き、今回の被災された方々への義援金として、合計 30 万円をそごう神戸様に託し、広島にお届けする運びとなりました。「天災は忘れた頃にやって来る」とは言いますが、昨今の傾向では、まだ記憶の新しい内に「またか」という感覚に近いと思います。もはや「想定外」という言葉は存在しないのと同じではないかと感じてしまいます。それでも人間は弱い生き物なので「自分にだけはないだろう」と考えがちですよね。起こってからではなく、起こるものとして考えていくことが、災害や犯罪から被害を最小限にしていく術なのでしょう。これからの毎日の生活の中で忘れずに頭に入れておきたいものです。私達神戸の人々は 23 年前の大地震にお寄せ下さった多くの方々の温かな眼差しを忘れません。

The 2 Chome Times 平成３０年８月号

NO1 のプレミアムストリートをめざして

NO２４３.

２０１８・８・２５

発行　神戸三宮センター街２丁目商店街振興組合（tel331-3091）(fax333-8591)　２丁目タイムス８月号
編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明　http://www.centergai2.com　E-mail:centergai2@nifty.com
フェイスブックでも発信しています https://www.facebook.com/centergai2/
２丁目で KOBE　Free Wi-Fi ご利用いただけます

★再訪　佐川美術館

先日再度佐川美術館を訪れてきました。前回は平山郁夫画伯のシルクロードシリーズを鑑に訪れましたが今回は日本のゴーギャンとも言われております田中一村画伯の展覧会です。幼少時から日本画では天才と言われて十八歳で東京美術大学（現東京芸術大学）日本画に入学。同期には東山魁夷画伯がおられます。

何度かの挫折の後、５０歳の時に奄美大島の南洋植物に魅せられて６９歳で亡くなるまで一途に奄美大島の自然を題材に描き、独時の色使い方作風で当時の日本画に大きなインパクトを与えました。今回の展示会において、幼少からの日本画本流の作品が晩年の独特な作品まで遷り変わる変遷がよく分かり、大変興味深く拝見させて頂きました。記録的な猛暑の折、涼しい美術館で時を過ごしてみませんか。

佐川美術館：滋賀県守山市水保町北川２８９１　Tel:077-585-7800　www.sagawa-artmuseum.or.jp
入場料　大人１０００円、学生６００円中、中学生以下無料
営業時間：９時３０分～１７時　定休日：月曜日、月曜祝日の際は翌日

★神戸三宮カードが BE KOBE カードに生まれ変わります！

三宮センター街のカードとしてご利用いただいている“KOBE SANNOMIYA CARD”が IC チップ付きの新しいデザインになります。これまでは、日本画家の大野俊明氏によって描かれた神戸市内 9 区の各区の花（中央区の花はペチュニア）をあしらっていました。今回は、神戸のシビックプライドで、昨年モニュメントが設置され話題となった“BE KOBE”と神戸オリジナルのチェック柄“神戸タータン”を使ったデザインになりました！IC チップが搭載され、セキュリティが向上し、ますますご安心してお使い頂けます。また、これまで同様、BE KOBE カードをインフォメーションコーナー「三宮 HATENA」にご提示いただくだけでサンセンタープラザ駐車場を 1 時間無料でご利用頂けます。さらに、センター街での BE KOBE カードのご利用 2,000 円以上で、サンセンタープラザ駐車場が 2 時間無料となります。　上記サービスと合わせると合計 3 時間無料でご利用頂けます。

BE KOBE カードのお申込みはインターネットから簡単にできます。ぜひ、この機会にご利用下さいね。
BE KOBE カードお申込み http://www.aeon.co.jp/creditcard/lineup/kobesannomiya.html

★軽減税率制度への準備は大丈夫ですか？

消費税が平成 31 年 10 月 1 日から 10%に引き上げられますが、それと同時に軽減税率制度がスタートします。8 月 7 日に神戸税務署から武藤副署長、安達副署長、小原統括官、谷垣連絡調整官にお越し頂き、勉強会が開かれました。軽減税率制度の実施に伴い、消費税の仕入税額控除の要件として、新たな帳簿及び請求書等の記載・保存の方法（「区分記載請求書等保存方式」）が導入されます。更に平成 35 年 10 月には、

税務署長に申請登録した事業者が仕入税額控除の要件である「適格請求書」を発行できるものとされ、「適格請求書等保存方式（インボイス方式)」へと移行するなど、全ての事業者共通に大きな転換点を迎えます。そのために長期的な準備が必要となっており、一度聞いただけでは理解するのが容易とは言えないため、お問い合わせ先を書きに記しておきますのでご活用ください。早めの対策が必要ですよ！
消費税軽減税率電話相談センター（軽減コールセンター）
専用ダイアル：0570-030-456　　受付時間：9:00～17:00（土日祝除く）

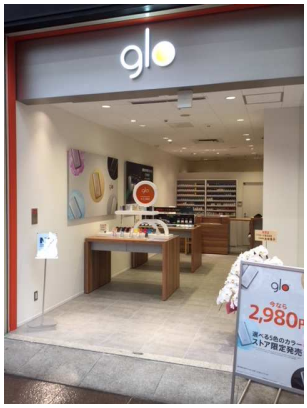
★ルーヴル美術館展　肖像芸術―人は人をどう表現してきたか　国立新美術館

先日、初めて東京の国立新美術館に行きました。今回ルーヴル美術館展が開催されており、思い切って訪問しました。今回のテーマは肖像芸術にフォーカスされて展示されています。人の似姿を描出する肖像は、古代以来の長い歴史をもつ芸術ジャンルです。　本展は、ルーヴル美術館の全8部門から選りすぐられた約110点の作品を通して、肖像の社会的役割や表現上の様々な特質を浮き彫りにしています。27年ぶりに来日するヴェネツィアの巨匠ヴェロネーゼの傑作《女性の肖像》、通称《美しきナーニ》から、古代エジプトの棺を飾ったマスク、ローマ皇帝やナポレオンなどの君主像、そして華麗な女性や愛らしい子どもたちの肖像まで、数々の肖像の名品が一堂に会します。私が最も感銘を受けたのは一部屋ナポレオンの肖像画ばかりが展示された空間です。作者が違うナポレオンの肖像画が見事に彼の人となりをキャンパスに写し、今まさに彼の表情が目の前に見えるようでした。地下鉄乃木坂駅から直結で大変便利な立地です。9月3日（月）まで開催されています。その後は大阪市立美術館で9月22日(土)～2019年1月14日（月）まで開催されます。お勧めです。

国立新美術館　営業時間：10：00-18：00　　www.nact.jp
※会期中の毎週金・土曜日は20：00まで（ただし、7月－9月は21:00まで）
※入場は閉館の30分前まで。定休日：火曜日　ただし8月14日は開館

★新店舗ご紹介　glo神戸ストアオープン

最近、話題になっている電子タバコに「アイコス」や、「ブルームテック」がありますが、新たに「グロー」という新しい方式が加わり、その店舗がセンター街2丁目にオープンしました。店長の加藤さんからメッセージをお預かりしていますので、ご紹介いたします。「7月30日にオープンいたしましたgloストアです。glo体験も出来ますし、タバコやストア限定のgloの販売もしておりますのでお気軽にお立ちより下さい」とのことです。喫煙者の方には新しい体験になりますので要チェックですね！　　年末・年始を除いて無定休



★編集後記

今年も神戸の花火大会は華麗に、そして無事に終了しました。兵庫県政150周年がテーマにもなっていましたが、同時にこの8月は終戦73周年にも当たります。花火のその美しさに感動しながらも、司会をされていたラジオ関西のアナウンサーの方の「花火は火薬を芸術に変えている」という言葉に平和の有り難さを切実に感じてしまいます。花火の音ですら、これ程凄まじいものなのに、戦時中の爆弾の音に民衆の恐怖は想像もできない程のものだったのでしょう。そして当時の人々はこの様な平和な花火大会を想像することすら出来なかったのではないでしょうか。美しい光の祭典の最中、多くの人々がその芸術性を純粋に楽しんでいるのとは対照的に、自分の心の中で揺れているこのさざ波の様な感情がある意味特殊なものであり続ける事を願っていました。

The 2 Chome Times 平成３０年９月号

NO1 のプレミアムストリートをめざして

NO２44.

２０１８・９月・２５

発行　神戸三宮センター街２丁目商店街振興組合（tel331-3091）(fax333-8591)　　２丁目タイムス９月号
編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明　http://www.centergai2.com　E-mail:centergai2@nifty.com
フェイスブックでも発信しています https://www.facebook.com/centergai2/
２丁目で KOBE　Free Wi-Fi ご利用いただけます

★チャイルドケモハウスが新しい寄付システムを作りました　Kifu de Mode

過去、タイムズではポートアイランドにある小児ガンをはじめとした医療的ケアが必要な子供さん、若年成人と家族のための施設であるチャイルドケモハウスについてレポートしてきました。難病を抱えた小さなお子様とその家族が安心して生活が出来る病院と家の中間的な存在です。昨年のタイムズ 10 月号でも「ふるさと納税」によりチャイケモを支援する方法をご紹介しました。この施設の運用には当たり前ですが、お金が必要だからです。そして今回このチャイケモをもっと身近に支援出来る方法が新たに加わりました。それが「モノキフ」です。これは不要になったブランドバッグや腕時計などをヤフオクで売って頂き、手数料を差し引いた査定額の中から、出品者の自由な裁量による割合でご希望の NPO 団体（もちろんチャイケモも含まれます）にご寄付できるというものです。何通りもの方法でご支援できる方法が確立されてきました。

ご興味のある方は下記の連絡先かホームページをご覧下さい。
チャイルド・ケモ・ハウス　連絡先
〒650-0046　　兵庫県神戸市中央区港島中町８丁目 5-3
Tel.：078-303-5315　　Fax：078-303-5325
事務局運営時間　（平日 10;00～18:00）　　http://kemohouse.jp

★酷暑の次はあの季節ですよ！

「酷暑」、この言葉が本当にピッタリの夏もようやく過ぎ去りましたね。ホッとする間もなく、牙をむいて待っているのがインフルエンザウイルスです。今年はその流行は早くも 10 月から始まるということです。厚生労働省では今年は「A 香港型」・「H１N1 型」・「B 型」が流行するとみていて、これは運が悪いと三回もインフルエンザにかかってしまう事もあるのだそうです。そしてそれぞれ 38 度以上の高熱、下痢や嘔吐、全身の筋肉痛や関節痛などがその症状ですが、「H1N1 型」は新型なので今までに罹ったことのない人は症状が重症化しやすいリスクもあるのだそうです。そこで今年も「インフルエンザワクチン」です。会員の皆様にはもう予防接種のお知らせが手元に届いたとは思いますが、各会員様一店舗に付き、三名様までが無料で予防接種を受けて頂けます。いつもの様に「竹村クリニック」さんで摂取が可能ですが、今年はその**申し込み受付の終了日が早くて 10 月９日（火）**になっています。

どうぞ皆様、忘れずに接種を受けて、笑顔の接客で2丁目を満たしましょう。
竹村クリニック：三宮町1丁目8-1サンプラザ3階319　Tel.078-391-3131
10月中旬から接種が可能です。

★初めてのパラミタミュージーアム、ちょっとすごいです！

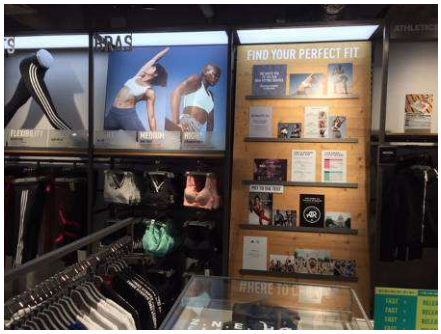
先日三重県にあるパラミタミュージーアムに行ってまいりました。新名神四日市インターから約10分の便利なところで、池田満寿夫の陶彫「般若心経シリーズ」を常設展示していることから、館名の「パラミタ」は新聞で一般募集した中から選ばれた名前で、「般若心経シリーズ」にちなみ梵語の「波羅蜜多」（はらみた、はらみった）に由来しているとのことでした。今回は英国自動人形展が開催されており、中でも世界的第一人者のポール・スプーナの作品が中心です。いわゆるからくり人形で多くの作品が動き、特に小さなお子様には大好評間違いなしです。残念ながら今月末までの展示ですが、10月5日からは近代西洋絵画名作展が開催される予定で東京の日動画廊さんがサポートされると伺い大変楽しみにしています。神戸から車で2時間半。近くに温泉の質で評価の高い湯の山温泉があり、日帰り施設も多くちょっとした旅行気分が楽しめ是非ともお勧めです。

住所：三重県菰野町大羽根園松ヶ枝町21-6　Tel:059-391-1077
営業時間：9：30～17：00　詳しくはホームページをご覧ください。
http://www.paramitamuseum.com/

★三宮ゼロゲート、オープン！！

株式会社パルコさんが進めておられていた三宮センター街での商業施設「三宮ゼロゲート」が完成し、

14日（金）に華々しくオープンしました。敷地面積468.45㎡、延べ床面積は1506.33㎡で地上4階建ての施設です。1階のメインとなるテナントには「コロニー2139」（レディース・メンズファッション・雑貨）さんが出店しました。**「ライフスタイルに関わるあらゆるシーンをもっとクリーンに美しく」**というシンプルな願いを実現すべく誕生した店舗です。そして2階には「アディダス　ブランドコアストア」（スポーツファッション）さんが入店されました。西日本では初出店となる、**コンシューマーにクリエイティブなインスピレーションをもたらす「STAGIAM（スタジアム）」コンセプトの店舗**として誕生しました。是非ともお立ち寄りください!!!



コロニー2139：営業時間11:00～20:00　http://colony2139.com/
アディダス　ブランドコアストア：営業時間11:00～21:00 Tel.078-335-1955
関連URL https://shop.adidas.jp/

★編集後記

平成27年台風23号以来となる超大型台風21号で関西空港など甚大な被害が出た近畿地方でしたが、その直後に北海道を襲った強い地震。連続して起こった災害には自然の脅威と人間の無力さを感じずにはいられません。被害にあわれた方々には心からお見舞い申し上げます。無力さを感じながらも、自然は待ってはくれず、容赦なく次から次へと試練を私たちに与え続けています。次に起こるシーンを予測する能力と迅速で強固な人間関係の構築を心がけなければとあらためて思う日々です。

The 2 Chome Times 平成３０年１０月号

NO1 のプレミアムストリートをめざして

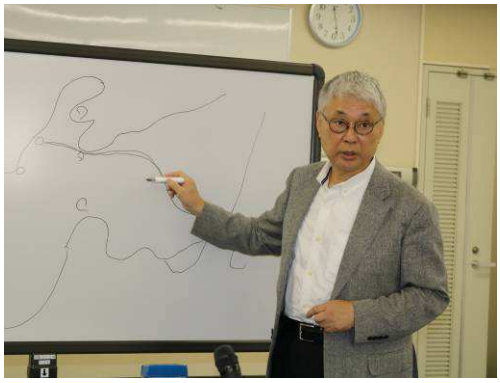
NO２４５.

２０１８・１０月・２５

発行　神戸三宮センター街２丁目商店街振興組合（tel331-3091）(fax333-8591)　２丁目タイムス１０月号
編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明　http://www.centergai2.com　E-mail:centergai2@nifty.com
フェイスブックでも発信しています https://www.facebook.com/centergai2/
２丁目で KOBE　Free Wi-Fi ご利用いただけます

★今月の勉強会　神戸と北陸は新幹線でどう変わったか？

今月の 2 日に定例の勉強会が開かれ、北國新聞社、論説委員の小倉正人氏を講師としてお迎えし、お話を伺いました。テーマは北陸新幹線が出来てから関西と金沢などの北陸地方との関係がどう変わったかということでした。北陸新幹線以前は東京から金沢までは相当な時間が掛かっていたものが開通後は 2 時間半で行き来が可能になり、東京から金沢に来られる人が圧倒的に増加したのは当然の結果ながら、その逆の北陸地方の方々が首都圏に行かれる機会がこれまた急上昇しており、結果として、関西への関心が薄れてしまったという事です。有名な観光地である軽井沢も金沢からたったの 1 時間で行けます。しかしながら北陸新幹線の最終終着駅が将来的には大阪であり、それはつまり信州地方の方々が北陸新幹線を使って関西へ来られる流れも大いに増えるという事にも繋がります。嬉しい気にもなりますが、大きな問題は大阪までの全路線が開通するのが、なんと 30 年後だという事です。



そもそも北陸新幹線の構想から金沢まで開通するのに約 40 年間かかっており、その金沢から福井を経て敦賀まで開通するのが今から 5 年後です。そして敦賀から大阪までたったの 140 ㎞なのですが、これに今から 30 年かかるというものです。ちょっと気が遠くなりますよね。さらなる問題は 5 年後に敦賀まで延伸した際、東京や信州から関西に来られる方々は新幹線を敦賀で降りて、在来線に乗り換えないと大阪には来ることが出来ないという事実です。この「乗り換え」というのは心理的に大きなブレーキになってしまい、この状態が何年間も続くとういう訳です。これは例えば金沢の方々が関西に出るためには今までサンダーバードに乗車して 2 時間半で来られていたものが、一部在来線の廃止のため、金沢から敦賀までは新幹線に乗車し、敦賀からは在来線に乗り換えて大阪までと「遠回り」になってしまいます。これはかなり関西への来訪意識を低下させてしまいます。結果として、関西への逆風が長期に亘って吹くことになり、私達は自分達の街の魅力を逆風に負けない様に全力を傾けなくてはいけないというのが結論でした。厳しいお話でしたが、愚痴を言っていても何も変わりません。皆さん全員の強い気持ちと心意気で頑張って行きましょう！

★故翁長沖縄県知事県民葬

10 月 9 日に、KOBE 三宮・人街創り協議会久利会長は、那覇市奥武山公園の沖縄県立武道館でとりおこなわれた故翁長雄志前沖縄県知事の県民葬に参列しました。一般の県民の方々の参列があまりにも多く、私達は場外のパブリックビューイング前で式を見守りました。翁長前知事は、「KOBE 夢・未来号」プロジェクトを那覇市長在任中からも応援していただき、「KOBE 夢・未来号」に参加して沖縄を訪れる神戸の子どもたちを、温かく迎えていただきました。3 年前に久利会長が表敬訪問した際には、多忙な中予定時間を

大幅に延長して久利会長と親しく懇談されたことが思い出されます。

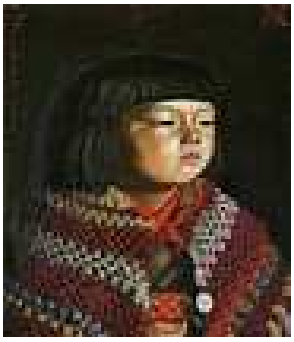
式は、玉城デニー新知事の式辞の後、安倍内閣総理大臣の代理である菅官房長官や昨年４月にも神戸三宮に来られた城間那覇市長らが追悼の辞を述べられました。また献花の際には、富川副知事や城間市長が久利会長にご挨拶されました。数千人の県民の皆さんが思いを持って式に参列されているのがよくわかりました。また琉球交響楽団が、一般献花の際も追悼曲を絶やさず演奏し続けていたのも印象的でした。あらためて「KOBE 夢・未来号」プロジェクトを応援し続けて頂いた翁長前知事のご冥福をお祈りいたします。

在りし日の翁長知事

★*岸田劉生の軌跡　　成羽美術館*

今回は岡山県の高梁市にある町立の成羽美術館に行ってまいりました。まず感銘を受けたのはその外見です。1994 年に安藤忠雄氏の設計で建設されその素晴らしさにまずは心動かされました。今回のメインの展示は日動美術財団協力の「岸田劉生の軌跡展」です。1891 年に生まれ 38 年という短い生涯のもかかわらず数多くの作品を残し、特に娘を描いた「麗子像」を一度は見たことがあるのではないでしょうか。

油絵として描かれたそれは印象的で岸田劉生といえば油絵のイメージがありますが、今回は水彩画や掛け軸も多数出展され、その多彩な才能に驚かされました。近くに弁柄で栄えた吹屋地区がありそのノスタルジックな街並みを感じたり、銅山として開発された名残としての笹畝坑道を見学出来たりして、ちょっとした日帰り旅としては秀逸でした。神戸から車で 3 時間。秋の日帰り旅にいかがでしょうか。



高梁市成羽美術館：「岸田劉生の軌跡展」１０月６日～２０１９年１月１４日
開館時間　　９：３０～１７：００（入館は１６：３０まで）
休館日　　毎週月曜日（10/8.12/24.1/14 は開館　　年末年始 12/28～1/4）
入館料　　一般　シニア１０００円　　高・大学生８００円　小・中学生５００円
ホームページ　　https://nariwa-or.jp/

★*編集後記*

北陸新幹線が全線開通するのが今から 30 年後、私達の街、神戸で今進められている三宮「えき≈まち空間」基本計画が実現化するとされているのが、これまた 30 年後です。どこか気が遠くなる話ですよね。今から数年後には三宮駅前ビルは完成しますし、「三宮クロススクエア」の第一段階の整備も 2025 年にはスタートします。しかしながらそれだけでは不十分です。その 30 年間の間はある意味「我慢」の期間なのかもしれませんが、そのまま待つ訳にはいきません。神戸に人々を引き付ける魅力を皆さんで手探りしていく必要があります。ただ、今すぐ実行可能なのはやはり 2 年後の東京オリンピックと同じく「おもてなし」です。来年はラグビーワールドカップの試合が神戸でも開かれますし、神戸に来られる多くの人々に「神戸は素敵な処だね、良い思い出が出来た」と思ってもらえるように頑張りましょう！

The 2 Chome Times 平成３０年１１月号

NO1 のプレミアムストリートをめざして

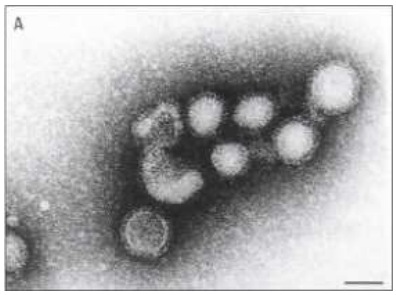
NO２46.

２０１８・１１月・２５

発行　神戸三宮センター街２丁目商店街振興組合（tel331-3091）(fax333-8591)　２丁目タイムス１１月号
編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明　http://www.centergai2.com　E-mail:centergai2@nifty.com
フェイスブックでも発信しています https://www.facebook.com/centergai2/
２丁目で KOBE　Free Wi-Fi ご利用いただけます

★インフルエンザの季節ですね

A 型インフルエンザウイルス



竹村クリニックよりお知らせがありました。「今年もインフルエンザの接種が 10 月 15 日より開始となっております。インフルエンザに罹患しますと一般に一週間程度の安静が必要となり、仕事などへの影響があります。極暑の後には、インフルエンザの流行が早まることが予想されますので早めの接種をお勧めします」とのことです。皆さん、早めに越したことがありませんのでよろしく接種の方をお願いいたします。

竹村クリニック　　場所：さんプラザ 3 階　TEL:391-3131
診療時間：月曜から金曜日まで午前 9:30～12:00　午後 13:30～16:00　木曜日は午後休診
受付時間はそれぞれ 30 分前です。　　土曜　日曜　祝日は休診です。

★フェルメール展　上野の森美術館

（東京上野の森美術館）

先日、東京に行く機会があり、現在上野の森美術館で開催されているフェルメール展に行ってまいりました。皆様も有名な作品、「耳飾りの少女」は観られたことがあるのではないでしょうか。ヨハネス・フェルメールは 17 世紀のオランダを代表する画家で、人々の日常を題材とする風俗画を主に描いています。フェルメールは残した作品が少ないため、その希少性においても有名です。今回は世界の名立たる美術館の協力のもと貴重な 9 作品が日本で公開されており、ドレスデン国立古典絵画館の「取り持ち女」など、数点の日本初公開の作品が含まれています。もちろんどの作品も素晴らしく、ジッと見入ってしまい、

視線を逸らすのが惜しく感じてしまう程でした。興味深かったのは作品の中に描かれている品々や人物像がそれぞれ例えば「恋は危険である」、「節度を保ち、感情を抑制することが大事」といった寓意を暗示していることでした。この展覧会にはフェルメールだけではなく、オランダ黄金時代を築いたフェルメールと同時代の巨匠の作品が多く紹介されています、例えばハブリエル・メツーやヤン・ステーンといったオランダ絵画の広がりと独創性を創り出した画家達です。個人的に印象に残ったのはヤン・ウェーニクスの「野兎と狩の獲物」でした。貴族の特権であった狩猟でその獲物となった野兎の柔らかな毛並みはそのフワフワ感が半端ないもので、薄い色でその写実がどのようにすれば出せるのか一瞬考え込んでしまいました。テレビ番組でもフェルメールのことが特集されたばかりです。このフェルメール展は来年の 2 月に大阪でも開かれます。その案内をご紹介しておきますので、このまたとない機会をどうぞお見逃しなく！

フェルメール展　大阪市立美術館　（大阪市天王寺区茶臼山町 1-82）天王寺公園内
会期：2019 年 2 月 16 日（土）～5 月 12 日（日）月曜日休館（祝休日の場合は開館し、

翌日休館）　**料金**：一般 1800 円　前売り 1600 円（2019 年 2 月 15 日まで販売）
詳しくは「大阪市立美術館　フェルメール展」で検索して下さい

★おとな旅神戸ガイドツアー 秘蔵写真でめぐる神戸三宮の時間旅行 参加受付中！

おとな旅神戸は「お約束は、ワンランク上の”まち感覚“です」のキャッチフレーズで普段は体験できないようなことを地元の人が案内する神戸市のガイドツアーです。三宮センター街でも 2014 年から、”隠れた老舗“、”港との意外な関係“などいろいろな切り口で案内しています。2019 年は昭和レトロ感たっぷりの秘蔵写真を見ながら、タイムトラベル気分を味わえるような内容を企画しています。おとな旅・神戸のホームページから参加申し込み受付中です。

いつも見ている三宮センター街が違って見えるかもしれませんよ。奮ってご参加ください！ **実施日時：2 月 23 日(土)13:30～16:00 参加費：3,900 円（試食、お土産付）**

ほかにも神戸をより深く楽しめるツアーが沢山予定されています。詳しくは、おとな旅・神戸ホームページ：https://kobe-otona.jp/ をご覧ください。

★三宮センター街視察研修旅行

三宮センター街 2 丁目の今年の視察研修旅行は 11 月 7 日～9 日の日程で中国の北京へ行ってきました。3 日とも晴天に恵まれ、それ程寒くもなく、空気も澄んで、北京名物？のスモッグも感じられませんでした。

北京の人口は、現在 3,000 万人で東京の 3 倍です。その分、車が多く、至る所で渋滞が発生しておりました。もはや、昔の自転車通勤のイメージがなく、高層ビルが立ち並ぶ光景は、GNP 世界第 2 位の経済大国の首都です。そんな北京の現在と「万里の長城」で代表される歴史を訪ねた 3 日間でした。初日は、「天安門広場」、「紫禁城」、見学の後、名店「全聚徳」本店で本場の北京ダックを堪能しました。2 日目は自由行動で、それぞれ「万里の長城」や街歩きを楽しみました。3 日目は無事に帰国の途につきました。最後に、今回のツアーのお世話をして頂きましたセントラルツアーズの不破社長様をはじめ、社員の皆様に感謝申し上げます。

★編集後記

最近プラスティックごみをめぐっての問題が注目されていますね。海亀の鼻にストローが刺さっていて、そこから出血しており、人間がそれを取ろうしているのですが、海亀が痛そうにしている様子には胸が苦しくなりました。それでもそういったプラゴミの処理をしっかりとすれば問題はないと安易に考えていました。しかし、先日のテレビの特集で今まで中国に輸出していたプラゴミが、当然の帰結ながら不可能になり、国内のプラゴミの処理にも限界にきていることを知り、愕然としました。それに加えて海洋でプラスティックが細かくなったものが自然に食べ物を通じて私達の体内に入っているという事実もショックでした。他にも処理が不十分な PCB が海洋に流れていて、食物連鎖の頂点にあるシャチが 100 年後には地球上からその存在を消すかもしれないということにも、ある意味恐怖を感じました。便利さを追い求めてしまった人間の罪なのでしょう。私達個人個人にできる事は少ないのかもしれません。でもせめてコーヒーショップなどで提供されるストローやプラスティック製のスプーンなどはお断りして、可能なら自分の家庭から再利用が可能な物をカバンに常に入れておくといったことから始めてみませんか。個人の心がけが結集していかないと大きなうねりにはなりません。どうぞ皆様も一度考えてみて下さい。

The 2 Chome Times 平成３０年１２月号

NO1 のプレミアムストリートをめざして

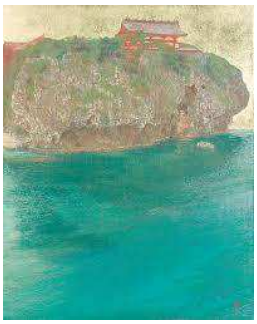
ＮＯ２４７.

２０１８・１２月・２５

発行　神戸三宮センター街２丁目商店街振興組合（tel331-3091）(fax333-8591)　　２丁目タイムス１２月号
編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明　http://www.centergai2.com　E-mail:centergai2@nifty.com
フェイスブックでも発信しています https://www.facebook.com/centergai2/
２丁目で KOBE　Free Wi-Fi ご利用いただけます

★神戸ゆかりの美術館に行ってきました

この美術館はその名の通りに神戸にゆかりのある作家、美術品等を展示しています。今回は神戸出身で兵庫高校卒業の西田眞人（1952 年、神戸市生まれ、日展会員）さんの作品を展示しています。京都市立芸術大学美術学部教授を務められ、詩情溢れる独自の世界を表現する気鋭の画家とし、優れた作品を制作してきました。「一の宮」は、西田眞人さんが新たに挑戦しているテーマです。全国一の宮会に加盟する百一社の神社の大半は、古くからその地域の信仰を集める由緒と歴史のある神域です。今回の展覧会では財団法人・敬愛まちづくり財団理事長の堀氏が全面協力し、所蔵されている西田画伯の全国一宮の絵画がメインとして展示されています。財団の理事長と西田画伯は兵庫高校の同窓生で西田画伯をサポートされていると聞きました。神戸のつながりに感謝ですね。今回の展示会で一番心に残った絵画は沖縄の一宮、波の上の崖端にそびえる「波上宮」でした。「KOBE 夢・未来号」で沖縄の人々とのつながりを大切にしてきた神戸の街衆として心に残る作品でした。今後とも神戸の誇るコレクションとして、その展開を期待しています。



★街美化運動、今年も一年間ありがとうございました！

今年度最後の街美化活動が 18 日、皆様のおかげで無事に終了しました。いつも街は皆さんの努力の賜物で大変綺麗です。美化活動の事を全くご存知なく、初めてセンター街２丁目を通行される方でも「ここの通りは何か違うな」と感じて頂けるのではないでしょうか。そして足許にはアート作品が数多く展示されていて、きっと驚かれていらっしゃると思います。最近ではよく立ち止り、作品を御覧になっている方々を見かけます。一時的な販促イベントではなく美化活動や皆様の丁寧な接客といった本質的な取り組みこそが街の価値を向上させるものだと信じています。お店を開店される前の皆様の貴重なお時間を頂戴しておりますが、来年以降も是非ご協力を宜しくお願い致します。もちろん美化活動の後には、楽しい茶話会があり、美味しいコーヒーとサンドイッチをご用意していますよ！

★新店舗紹介

街に美意識の高い方々への強力な味方となる新店舗が出来ました。店舗名は〝POLA〟さんです。店長の濱田様からメッセージをお預かりしていますのでご紹介いたします。

「**最上のものをお客様お一人おひとりに合ったお手入れ方法とともに直接お渡ししたい**、これが当店の最も大事にしているコンセプトです。スキンケアやメイクアップ製品だけではなく、ヘアケア・健康食品やメンズ製品も取り揃えており、トータルでの美容を提案しています。そして三宮駅前の姉妹店、サンシティ三宮店（OPA2　地下一階）ではフェイシャル、ボ

ディーエステも行っています」とのことです。そして、このお店には二つのマジカルワードがあります。一つは**「リンクルショット　メディカルセラム」**で、日本初！のシワを改善する薬用化粧品で15年掛けて作ったポーラオリジナル医薬部外品有効成分「ニールワン」が真皮まで到達し、シワを改善します。二つ目が**「しらべて、つくる、スキンケア〝APEX〞」**です。エイジングしにくい、いつまでも美しい肌を実現するため、まず肌全層分析により現在の状態を客観的に捉え、これまでを超えた個肌対応でお手入れをお届けします。
素敵な笑顔には健康と美容が欠かせませんね。本当に笑顔の魅力的なスタッフがおられますので、まずは無料で行っている肌分析を受けて、彼女たちのアドバイスを頂き、私達も輝いてみませんか！！
POLA：Tel.078-599-6969　ホームページ　https://www.pola.co.jp 営業時間：11時から19時　不定休

★*SHOP LOCAL キャンペーン開催しました！*

アメリカン・エキスプレス・インターナショナルとJCBが全国の『地元のお店』を応援し、地域コミュニティーの活性化を後押しする取り組み「SHOP LOCAL」が12月25日まで開催されました。SHOP LOCALは昨年、アメリカン・エキスプレス（AMEX）の上陸100年を記念して、上陸の地である横浜で初開催。2年目となる今年はJCBとともに全国で4,300店で展開。AMEX上陸当時、日本で2支店目を迎えた神戸では300店以上が参加。三宮センター街2丁目ではマイスター大学堂、カツウラ、エビス宝飾店、セリザワ、フラウコウベ、DHCが参加しました。AMEXカード、JCBカード、QUICPayのいずれかで1,000円以上買い物をされたお客様に先着でオリジナルのトートバッグをプレゼント。とても可愛いトートバッグで好評だったそうです。また、各店舗ではSHOP LOCALキャンペーンに合わせて、トートバッグやポスター、ハート型のPOPなどを使って店頭を装飾し、キャンペーンを盛り上げました。普段はそれぞれに商売しているお店がこういった機会に同じ取り組みに参加するのも良い事ですね。来年以降にも期待したいと思います。

★*編集後記*

今年もまた一年が終わろうとしています。まず皆様には街創りへのご協力に多大にご尽力頂き、心から御礼申し上げます。今年も色々な事がありましたね。驚き、感動、苦悩など、数えきれないほどの事象が毎年起こり、変化のスピードも年々増加している気がします。今年の数多くのニュースの中で個人的に印象に残ったニュースの一つが映画「ウインストン・チャーチル　ヒトラーから世界を救った男」で主演したゲイリー・オールドマンさんへの特殊メイクが評価されて、見事メイクアップ＆ヘアスタイリング部門で米アカデミー賞を受賞された辻一弘さんのことでした。辻さんは6年前に「役者の文句に対応するのがバカらしくなった」との理由で一旦、ハリウッドから去りました。メイクの完成度を追求するのには時間が掛かるからなのでしょう。でも大事なことは自分の仕事を愚直に追及していれば、必ず誰かがそれを観ていて評価してくれるという事実だと思います。それが今回はゲイリー・オールドマンさん（オールドマンさんはジャン・レノ主演の有名な映画「レオン」で悪徳警官の役でも出演していましたよ）でしたが、これはどの世界においても勿論共通する事で、中途半端な仕事には中途半端な評価しか得ることは出来ません。三宮も街の大変革にはこれから先、長い年月が掛かりますが、街衆一人一人が自分の仕事を全霊で行っていけば、必ず報われて評価され、それがひいては街の活性化に繋がるということです。来年がどの様な年になるにせよ、私達は辻さんのようにただひたすらに仕事の質を高めていくことに集中していきましょう！
今年も一年間ご愛読ありがとうございました。来年もよろしくお願い致します。皆様に良いお年を！！